



東根市 健康推進課 こども家庭課

食育と聞くと特別なことのように思ってしまいますが、なにげなく行っている日々の声掛けも十分な食育です。お箸の持ち方やよく噛んで食べること、食事の前は手洗いすることなど、ご家庭でできることから取り組んでみましょう。



「噛む力」は、生涯の食習慣や健康に影響するため、幼児期に正しく噛んで食べる習慣を身に付けることが大切です。3歳ごろになると乳歯が生えそろい、しっかり噛んだり、飲み込んだりできるようになってきます。正しい姿勢でよく噛む食事は五感が刺激され、満足感が得られます。食事をゆっくりたのしむようにしましょう。



よく噛むことの利点

- だ液が分泌され、味わいを感受しやすくなる
- ・満腹中枢が刺激され、食べ過ぎを防止する
- ・消化を助け、栄養吸収の効率がよくなる
- ・脳が刺激され、活性化する

噛む力を育てる食事のポイント

- 適度な噛みごたえのある食品
- 年齢に合った噛み応えのある調理法
- ・前歯で噛み切れる硬さ
- 丸飲みしない厚さ、大きさ
- ・水分で流し込まない

みんな大好き! **野菜のおやつ**

青のリポテト

皮付きのまま

手軽に作れる「のり塩味」のポテトで、みんな大好きな味です! 油は「サラダ油」「米油」「なたね油」「オリーブオイル」のどれでも合います。

材料

じゃがいも 1個(120~150g) 油 小さじ1杯強(5g) 塩 小さじ1/5杯(1g) 青のり 小さじ1/4杯

作り方

- ① じゃがいもは皮つきのままタワシでよく洗い、芽を取り、皮が付いたまま 1/8 のくし切りにする。
- ② ボウルに①、油、塩を入れてよく混ぜ、180°Cのオーブンで 10 分焼く。
- ③ ②に青のりを振り、よく絡める。

こどもむけ おすすめレシピ のご紹介♪

東根市内保育施設の給食 レシピを専用サイトでご紹 介しています。子どもたちが 食べやすいような食材の使 い方、切り方、味付けなど、 各園の工夫が満載です。ご家 庭での食事作りにお役立て ください。







⊌ こちらからご覧ください。